

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第3区分

【発行日】令和3年11月18日(2021.11.18)

【公開番号】特開2021-153315(P2021-153315A)

【公開日】令和3年9月30日(2021.9.30)

【年通号数】公開・登録公報2021-047

【出願番号】特願2021-97063(P2021-97063)

【国際特許分類】

H 04 S 1/00 (2006.01)

【F I】

H 04 S 1/00 200

【手続補正書】

【提出日】令和3年10月6日(2021.10.6)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

高次アンビソニックス・オーディオ信号からステレオ・ラウドスピーカー信号をデコードする方法であって、当該方法は：

ラウドスピーカー方位角値に基づき、かつ球上の仮想サンプリング点の数に基づいて決定された行列Gを受領する段階であって、前記行列Gは前記仮想サンプリング点すべてについてのパン関数値を含み、

前記パン関数値は前記球上の諸セグメントについて定義されたパン関数によって決定され、それらのセグメントのうちの異なるものは、前記パン関数のうちの異なるものに対応し、各セグメントは複数の源方向を含み、

前記ラウドスピーカー方位角値は対応するラウドスピーカー位置を定義する、段階と；

前記数および前記高次アンビソニックス・オーディオ信号の次数に基づいて決定されたモード行列を受領する段階と；

前記行列および前記モード行列に基づいてデコード行列を決定する段階と；

少なくとも一つのプロセッサにより、前記デコード行列および前記高次アンビソニックス・オーディオ信号に基づいて前記ステレオ・ラウドスピーカー信号を決定する段階と；

前記ステレオ・ラウドスピーカー信号を出力する段階とを含む、

方法。

【請求項2】

高次アンビソニックス・オーディオ信号からステレオ・ラウドスピーカー信号をデコードする装置であって、当該装置は：

ラウドスピーカー方位角値に基づき、かつ球上の仮想サンプリング点の数に基づいて決定された行列Gを受領するように構成された第一の受領器であって、前記行列Gは前記仮想サンプリング点すべてについてのパン関数値を含み、

前記パン関数値は前記球上の諸セグメントについて定義されたパン関数によって決定され、それらのセグメントのうちの異なるものは、前記パン関数のうちの異なるものに対応し、各セグメントは複数の源方向を含み、

前記ラウドスピーカー方位角値は対応するラウドスピーカー位置を定義する、段階と；

前記数および前記高次アンビソニックス・オーディオ信号の次数に基づくモード行列を受領するように構成された第二の受領器と；

前記行列および前記モード行列に基づいてデコード行列を決定するように構成されたプロセッサと；

前記デコード行列および前記高次アンビソニックス・オーディオ信号に基づいて前記ステレオ・ラウドスピーカー信号を決定し、前記ステレオ・ラウドスピーカー信号を出力するように構成されたレンダラーとを有する、装置。

**【請求項 3】**

一つまたは複数のプロセッサによって実行されると、前記一つまたは複数のプロセッサに動作を実行させる命令を記憶している非一時的なコンピュータ可読記憶媒体であって、前記動作は：

ラウドスピーカー方位角値に基づき、かつ球上の仮想サンプリング点の数に基づいて決定された行列Gを受領する段階であって、前記行列Gは前記仮想サンプリング点すべてについてのパン関数値を含み、

前記パン関数値は前記球上の諸セグメントについて定義されたパン関数によって決定され、それらのセグメントのうちの異なるものは、前記パン関数のうちの異なるものに対応し、各セグメントは複数の源方向を含み、

前記ラウドスピーカー方位角値は対応するラウドスピーカー位置を定義する、段階と；

前記数および前記高次アンビソニックス・オーディオ信号の次数に基づいて決定されたモード行列を受領する段階と；

前記行列および前記モード行列に基づいてデコード行列を決定する段階と；

少なくとも一つのプロセッサにより、前記デコード行列および前記高次アンビソニックス・オーディオ信号に基づいて前記ステレオ・ラウドスピーカー信号を決定する段階と；

前記ステレオ・ラウドスピーカー信号を出力する段階とを含む、記憶媒体。